



2021年3月26日

各 位

上場会社名 株式会社 筑波銀行
代表者名 取締役頭取 生田 雅彦
(コード番号 8338 東証第1部)
問合せ先 上席執行役員
総合企画部長 岡野 強志
(Tel. 029-859-8111)

債券貸借取引の一部解約に伴う特別損失の計上に関するお知らせ

当行は、2021年3月期第4四半期連結会計期間（2021年1月1日から2021年3月31日まで）におきまして、下記のとおり特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容について

当行は、将来の金利上昇や固定金利貸出金の増加に対する金利リスク軽減を目的とした長期の固定金利調達手段として債券貸借取引を利用しております。現在、金利リスクの水準は当該取引開始当時と比べて安定していることや、足許の低金利の状況は更に長期化する蓋然性が高いことに加え、今後の支払利息軽減による財務体質強化の観点から、今般、当該取引のうち一部を解約することとしました。これにより、2021年3月期の連結及び単体決算において、債券貸借取引の一部解約損として7億円程度を特別損失に計上する見込みとなりました。

2. 業績に与える影響について

上記のとおり、2021年3月期の連結及び単体決算において特別損失の計上を見込んでおりますが、2021年3月期の連結業績及び単体業績への影響につきましては、2021年2月15日に「連結子会社の異動を伴う株式譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」で公表したとおり当行連結子会社の筑波信用保証株式会社の株式譲渡に伴う特別利益の計上や、新型コロナウイルス感染症が将来に及ぼす影響等を考慮した予防的な貸倒引当金の計上等を含めて、現在精査中であるため、今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上